

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 2月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)において、伝熱管全4180本中、11本に減肉率50%以下の減肉が認められたため、当該伝熱管に閉止栓取付。 なお、当該伝熱管の閉止許容本数(204本以内)に対し、今回の11本を含めても合計54本閉止であるため、熱交換性能に影響はない。	GⅢ	2月22日
2	3号機	非常用ディーゼル発電設備(B)排気管点検時において、排気管サポートに腐食(38箇所)が認められたため、当該腐食箇所を点検・補修。 なお、非常用ディーゼル発電設備(B)本体も同期間で点検を行っており、同期間内に当該事象の点検・補修を実施する。	GⅢ	2月21日